

VALUX・BizHawkEyeにおける親子利用・契約について(FAQの補足)

2023年3月

こちらでは下記、親子利用・契約に関するFAQについて解説いたします。

【VALUXのHP】

FAQ 2 : 利用申込みに関して Q2-7

【BizHawkEyeのHP】

FAQ 1 : サービスの申込み Q13

Q.親子会社のうち1社が各会社分をとりまとめて利用する予定です。

この場合、各会社毎に申込みが必要ですか。

A. VALUX/BHEは1社 1 契約が基本となります。①ただし、親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合は、とりまとめる契約主体が1契約お申込みいただければ問題ございません。

②親会社、子会社がそれぞれで利用/操作される場合は、各会社でそれぞれ契約が必要です。詳細はこちらをご覧ください。

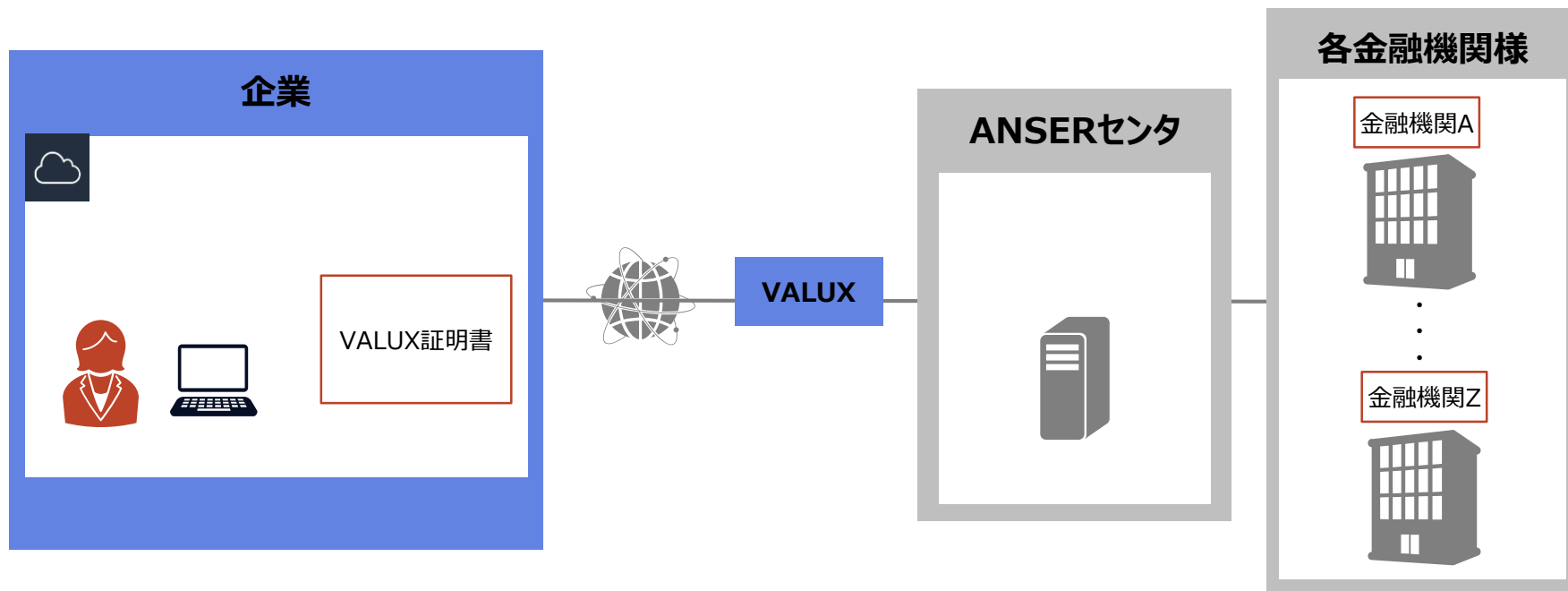
※親会社：株式会社を子会社とする会社その他の当該株式会社の経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第4号)

子会社：会社とその総株主の議決権の過半数を有する株式会社その他の当該会社がその経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第3号)

参考：BizHawkEye通常利用のイメージ図

VALUX及びBizHawkEyeの契約は1社1契約が基本となります

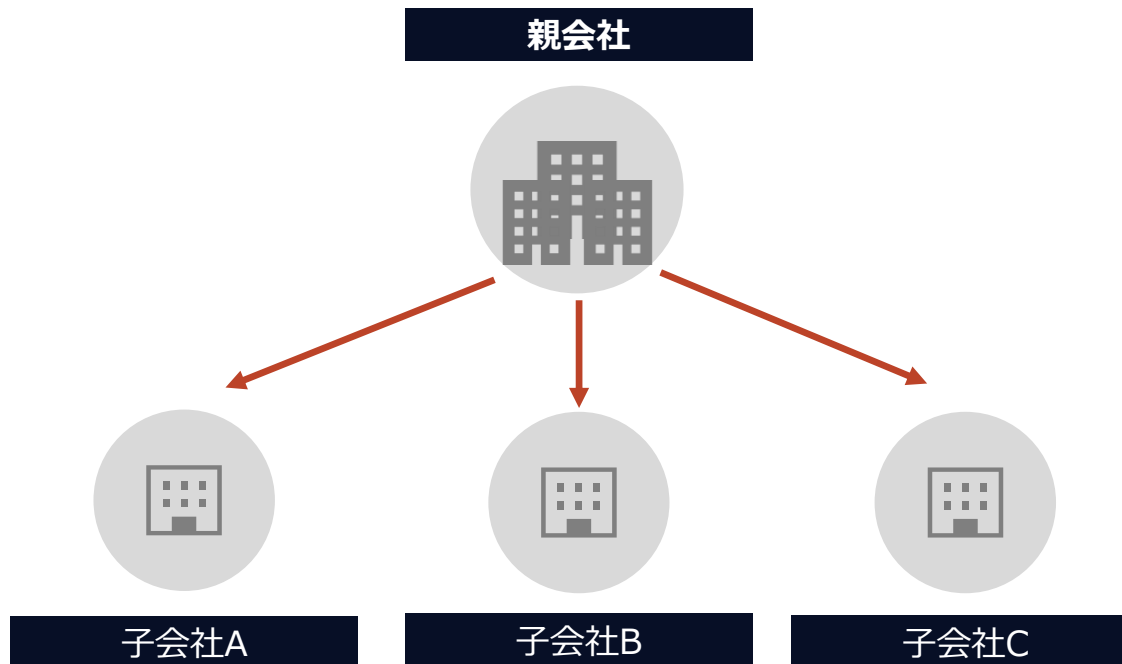
- ・NTTデータとVALUX契約を結ぶ



親子会社の前提

親会社：株式会社を子会社とする会社その他の当該株式会社の経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第4号)

子会社：会社がその総株主の議決権の過半数を有する株式会社その他の当該会社がその経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第3号)



以下二通りの親子会社での利用についてご紹介しています。

①親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合

VALUX契約者：親会社

※こちらの例では親会社がとりまとめる場合を示しています(子会社を取りまとめることも可能です)

②親会社、子会社が各々でご利用/操作される場合

VALUX契約者：親会社・子会社

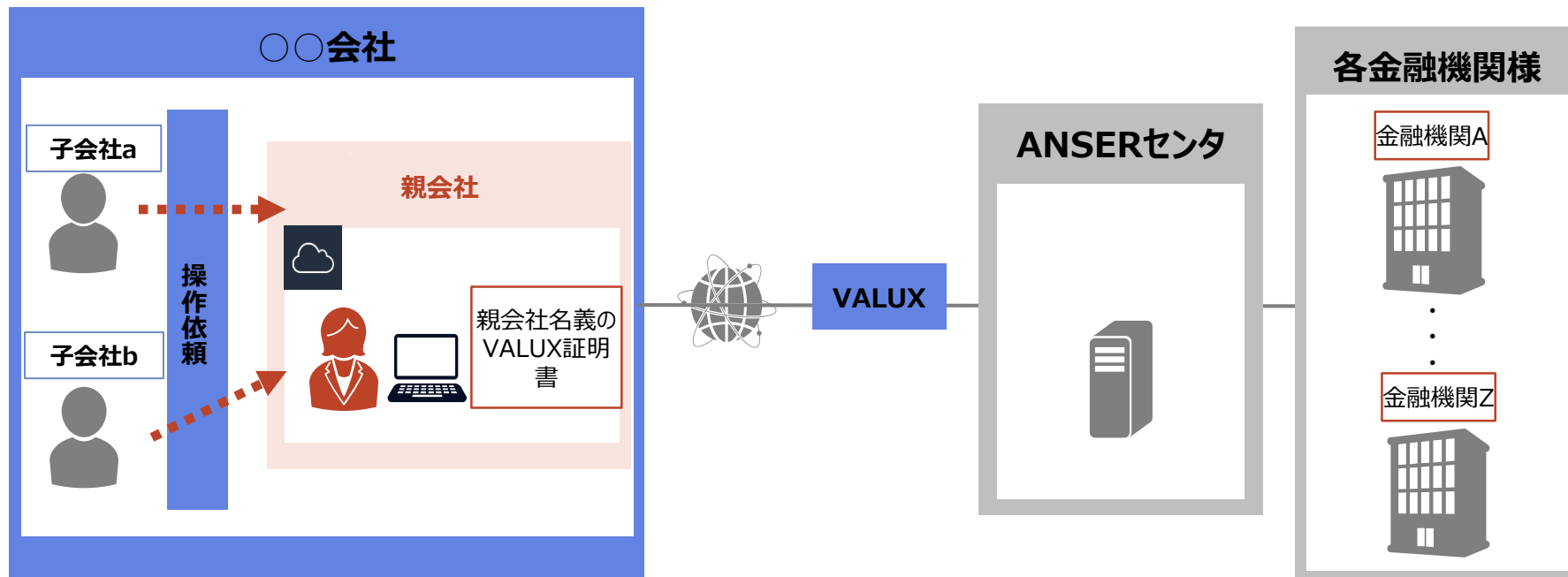
③親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作されるかつ、
親会社、子会社が各々でご利用/操作される場合

VALUX契約者：親会社・子会社

①親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合

※こちらの例では親会社がとりまとめる場合を示しています(子会社が取りまとめることも可能です)

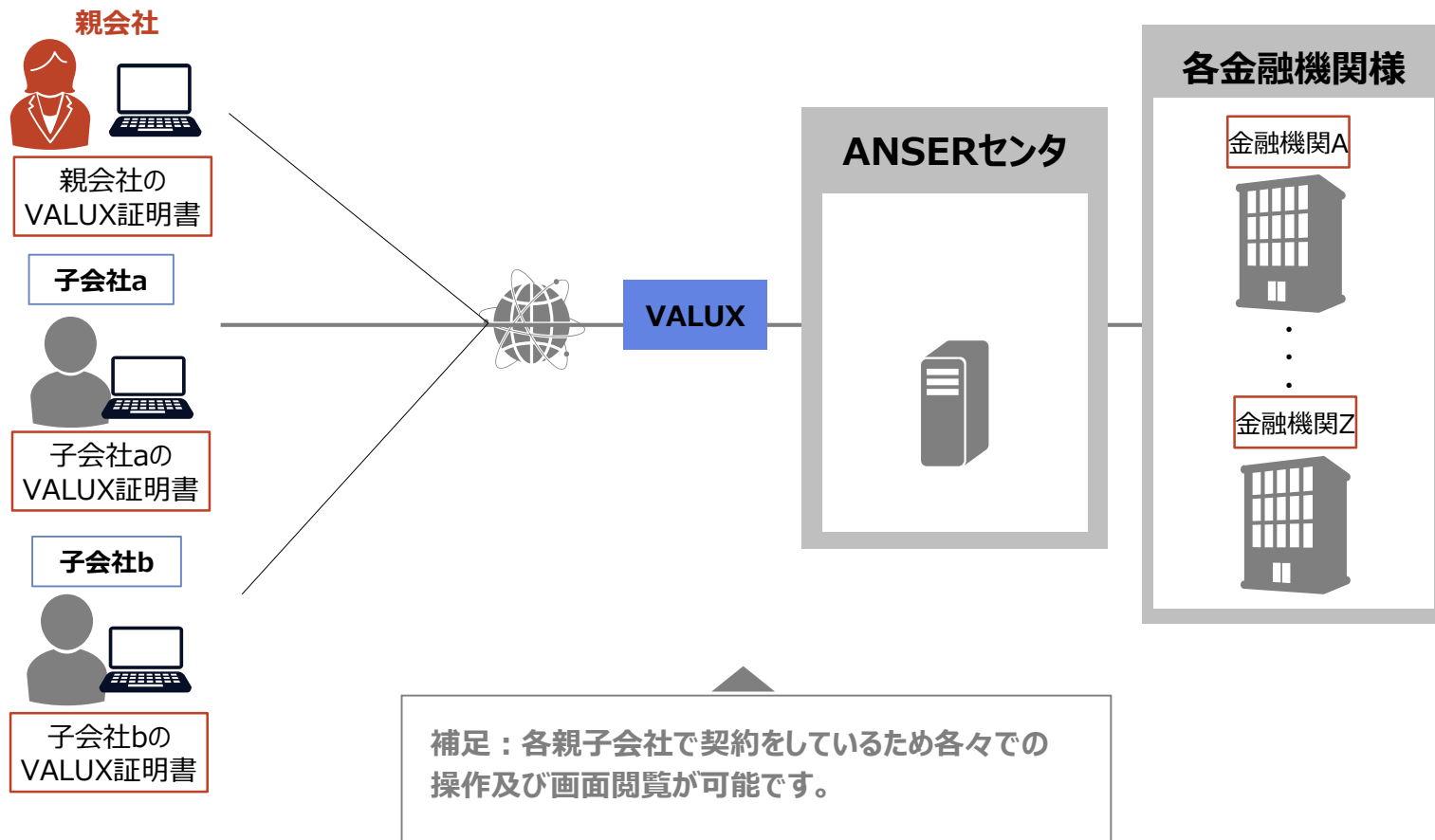
・親会社とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ



補足：親子利用スキーム①の場合、子会社が親会社(契約主体)のBizHawkEyeのID・PWにログインし、操作することはできません。

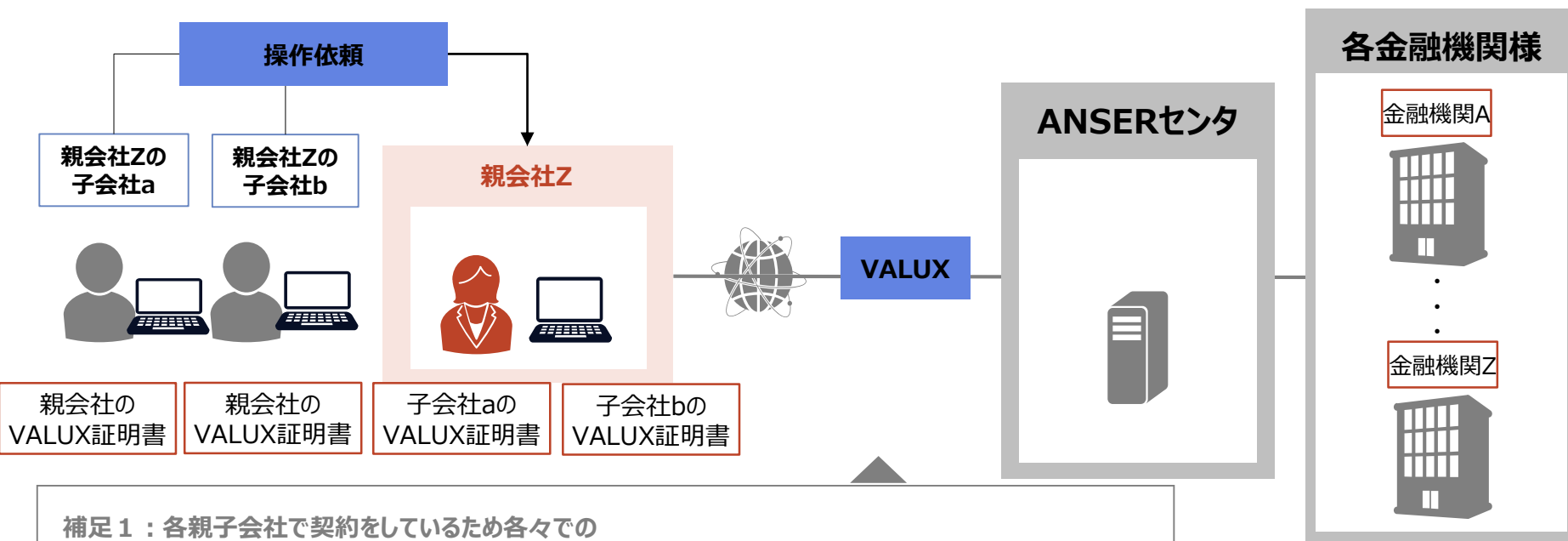
②親会社、子会社が各々でご利用/操作される場合

- ・親会社・子会社各々とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ



③親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作されるかつ、親会社、子会社が各々でご利用/操作される場合

・親会社・子会社各々とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ



補足1：各親子会社で契約をしているため各々での操作及び画面閲覧が可能です。

補足2：こちらのスキームでは、親会社の子会社の操作をする場合、各子会社が契約したVALUX証明書を使用して操作する必要があります。(つまり、VALUX証明書の切替えが必要になります。)

※別途シェアードスキームでの利用方法については「VALUX・BizHawkEyeにおけるシェアード形態の利用・契約について(FAQの補足)」を参照ください。